

由布市人材育成通信

由布市教育委員会 令和6年3月



「人を育むまちづくり」を掲げる由布市では、3つの柱を中心に13年間を見通した人材育成教育を展開しています。

由布市教育委員会では、地域の子どもを地域で育てることを大切にし、幼児期から高校卒業まで「13年間を見通した人材育成教育」を展開しています。

主に3つ柱を中心に取り組みを進めているところです。

1. 校種間連携の取組
2. 情報発信力の育成
3. 英語力の育成



これらのほかにも様々な取組を進めています。今回、令和5年度の取組をまとめました。

本市での取組を皆様にお知らせするとともに、今後とも由布市の子どもたちの健やかな成長のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

紹介内容

1. 校種間連携の取組

- ・幼保小連携
- ・小中連携
- ・中高連携（由布高校）

2. 情報発信力の育成

- ・由布学の取組
- ・一人一台端末の活用

3. 英語力の育成

- ・外国語教育の取組
- ・英語検定の取組

4. その他



1. 校種間連携の取組

【幼稚園、保育園、こども園、小学校の連携】

幼・保・こども園と小学校の連携を深めるため、7月に連携交流会を開催しました。ブロックごとに分かれての情報交換や幼児期の終わりまでに育てたい姿についての確認、小1プロブレム解消と円滑な小学校生活のスタートを目指して取り組む内容について協議しました。

今後も幼・保・こども園・小学校の連携に取り組む、幼児教育から小学校教育への接続が円滑に進むように取り組んでいきます。



【小学校、中学校の連携】

小学校6年生と中学校2年生の交流会を行いました。感染症の影響で、実際に訪問したり、中学生が動画を作成し、各小学校で視聴してもらったりと対応は異なりますが、中学校2年生による中学校の1日の生活の流れや委員会活動・部活動・行事の紹介などを行いました。この活動を通して、小学生が中学校の様子を理解するとともに、入学前の不安を解消することができたことと思います。入学を楽しみにしてもらえるような会にしたいと思いつながりながら準備や運営に取り組んだ中学生にとっても、充実した交流会になりました。



【中学校と由布高校との連携】

中学生と由布高校生の連携を深めるため次のことに取り組みました。

1年生…由布高校生の終礼訪問

2年生…振興大会

3年生…体験入学



合同生徒会

市内3中学校の生徒会役員と由布高校生徒会役員の生徒が集まり、「地域にできること」をテーマに話し合い、町ごとにボランティア活動を行うことになりました。挾間町は「はさま未来館周辺」、庄内町は「カントリーパーク」、湯布院町は「温水園」の清掃を行いました。

高校生のリードで参加者全員が清掃活動を行うことができました。これからも地域でできることを考え、取組を進めようと考えています。

第1回 合同生徒会で原案を作り → 第2回 合同生徒会で計画を立て → 11月 中高合同でボランティア活動



2. 情報発信力の育成

【由布学の取組】

由布市のひと・こと・ものを題材に、ふるさとと自分の未来について考える「由布学」を幼、小、中、由布高校で行っています。

～由布の「ひと」・「もの」・「こと」を題材に、
課題解決型学習を展開する、幼・小・中・高
13年間の学び～

をテーマに各地域の特色を生かした取り組みを進めています。今年度取り組んだことについては、You tube にて公開します。令和4年度の取組は、すでに公開していますので、参考までにご覧ください。



【各園・学校の取組】 いくつかご紹介いたします。

・西庄内幼稚園・阿南幼稚園



西庄内幼稚園・阿南幼稚園の園児が合同で神楽体験を行いました。

太鼓・鉦などを楽しそうに演奏する姿、難しい振りにも挑戦しました。

お互いの園の交流にもなり、楽しい活動ができました。

・川西小学校



川西小学校では、校区を流れる川についての学習を行いました。

ゲストティーチャーを招き、詳しく教えてもらいました。



・挟間中学校



挟間中学校では、SDGsをテーマに、農業・商業・医療等の視点で考えたり、市内企業の地域との連携について考えたりしました。



・由布高校

由布市の今後のことを考える授業を行っています。今回は、「由布院に長期滞在してもらうためには」というテーマで取り組みました。

自分の考えをまとめるためにデータを取り、データに基づいた考えをまとめることができました。



【一人一台端末の活用】

各教科の授業等で自分の意見を友だちと交流したり、多くの考えを整理したり、調べ学習に活用したりと全ての学校で活用されています。今では、なくてはならないツールになっています。



3. 英語力の育成

【外国語教育の取組】

小中学校において、児童の英語力向上と教員の指導力向上を目指して取り組みました。

・由布院小学校の取組

1月に由布院小学校で「公開研究会」を行いました。5年生では、APUの学生に日本のアニメの魅力を伝えるために、紹介文を考えました。紹介文について友達と交流することで新たな表現に気づくこともできていました。推進校として3年間取組を行い、その成果を参加者全員で共有することができました。



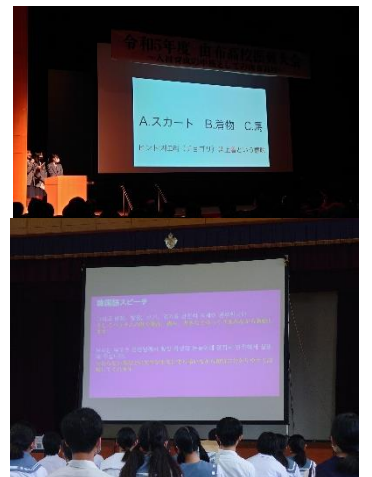
・各中学校の取組

各中学校において、3年生の授業を対象に「乗り入れ授業」を実施しました。由布高校の英語科と数学科の教員が各中学校で合同の授業を行っています。



・由布高校の取組

由布高校観光コースでは、韓国語・中国語の授業を行っています。英検をはじめ韓国語や中国語検定試験にも挑戦しています。由布高校振興大会や体験入学等で、授業で身につけた語学力の成果発表会も実施することができました。



【英語検定試験の取組】

社会の急速なグローバル化の進展の中で、英語力の一層の充実が重要であることから、由布市内の中学校3年生が英語検定試験に挑戦しています。

※中3生の英検受験料は由布市が補助をしています。(上限あり)

4. その他

【由布学チャンネルについて】

先ほどご紹介した「由布学」については、その学びの様子や学びの成果をYouTube配信しています。右の二次元コードより見ることができます。



【地域学校協働活動の取組】

子どもたちの学びや成長を支えるため、学校・家庭・地域が連携・協働して次のような教育活動に取り組みました。

・由布学講師 ・読み聞かせ ・登下校の見守り など多くの学校で地域の方々にお世話になっています。



※ここで紹介した以外の取組も行っています。今後も地域学校協働活動推進員と担当教員との年度当初の合同研修会や推進員と教職員の情報交換を通じて、学校と地域の連携強化、地域学校協働活動の充実を図っていきます。

由布市教育委員会

学校教育課

TEL 097-582-1179

「由布市人材育成教育」についてご意見、情報提供等がございましたら、由布市教育委員会学校教育課まで、ご連絡をお願いします。

